

# 令和3年度

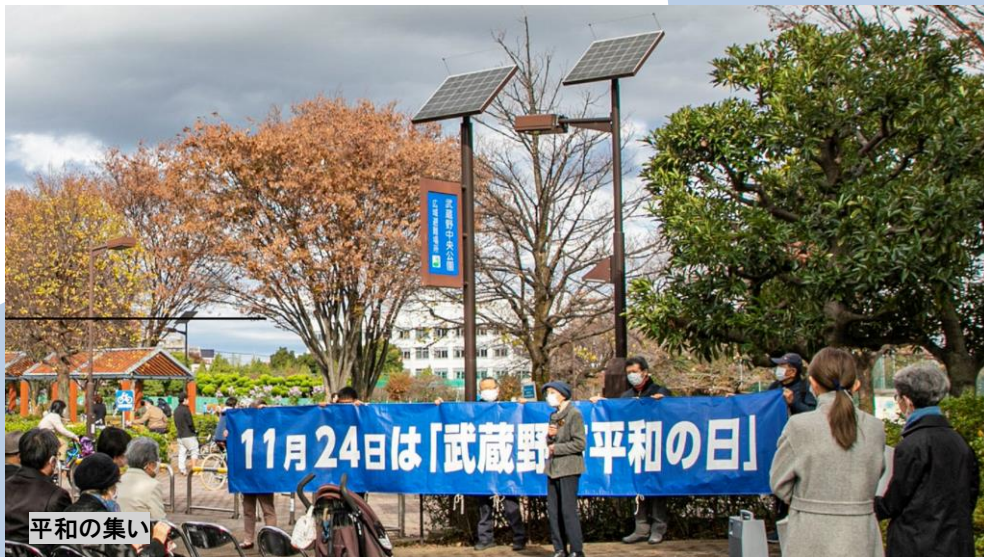
## 武蔵野市非核都市宣言平和事業の記録



平和の日イベント講演会  
「戦争と学徒動員」



平和の日イベント  
非核都市宣言平和事業実行委員会



平和の集い



平和を願うミニコンサート

### 武蔵野市 非核都市宣言平和事業実行委員会



## 平和の日メッセージ

昭和 19 (1944) 年 11 月 24 日、武蔵野が初めて空襲を受けてから、77 年が経ちました。

当時この地には、ゼロ戦などの戦闘機のエンジンを製造していた中島飛行機武蔵製作所という軍需工場がありました。この工場は東洋一と言われるほど大規模で、米軍による本格的な本土攻撃の第一目標となりました。終戦までに空襲は 9 回を数え、工場関係者 200 名以上が犠牲となり、周辺地域でも多くの住民が巻き添えとなりました。

武蔵野市では、この空襲で犠牲になられた方々に哀悼の意を表するとともに、戦争の記憶を継承し、平和の尊さを次世代につないでいくために、平成 23 (2011) 年に武蔵野市平和の日条例を制定し、初空襲のあった 11 月 24 日を「武蔵野市平和の日」と決めました。

今年は、武蔵野市平和の日条例を制定してから 10 周年を迎える節目の年です。武蔵野市平和の日条例の前文には、「市民とともに国際相互理解の推進に努め、恒久平和の実現を目指すことを誓う」とあります。私たちは今、新型コロナウイルス感染症という世界的な困難に直面していますが、平和な社会に築かれた国際協力の重要性を認識し、戦争も核もない世界の実現に向けて、武蔵野市は、国内外の自治体と連携してまいります。

戦争を体験された方から直接体験談を聞く機会も大変貴重になっています。私たちには、この「体験の記憶」を語り継いでいく使命があります。貴重な記憶を風化させず、未来へつないでいくため、今後も若い世代に武蔵野の空襲の歴史や戦争体験の記憶を継承しながら、平和の尊さ、戦争の悲惨さを伝えていく活動を市民の皆様とともに取り組んでまいります。

2021 年 11 月 24 日

武蔵野市長 松下 玲子

## ま え が き

武蔵野市議会では、昭和 57 年 3 月 29 日に非核都市宣言を行いました。

平成 19 年には、その宣言から 25 年を記念して、地域・平和団体、大学生、公募市民などで構成する非核都市宣言平和事業実行委員会が設置され、それ以降、戦争パネル展や映画上映会、講演会、子ども向けイベントの企画・運営など様々な平和啓発事業を実施してまいりました。また、平成 23 年には、中島飛行機武蔵製作所が初めて空襲を受けた 11 月 24 日を「武蔵野市平和の日」とする条例が制定されました。

令和 3 年度は武蔵野市平和の日条例制定 10 周年の節目の年でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、憲法月間記念行事や夏季平和事業の規模を縮小し、写真パネル展や市民から寄せられた戦争関連資料の展示などを開催いたしました。また、節目の年として、中高生を長崎市に派遣する事業である青少年平和交流派遣事業の実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により事業の一部が中止となりました。長崎市には行けませんでした。この事業の重要な要素である青少年ピースフォーラムについては、オンラインにて実施され、全国各地の同世代の参加者と交流を行いました。

平和の日イベントでは、馬場あき子氏による講演『戦争と学徒動員』を行うなど、さまざまな平和関連イベントを通して、次世代へ戦争の実相と平和の大切さを継承していく活動を行いました。今後も市民に戦争の悲惨さ、平和の尊さを伝えるため、戦争体験の伝承を継続し、平和への意識を高めていく事業を引き続き行っていきます。

本書は、令和 3 年度に行われた非核都市宣言平和事業の記録集です。

## 目 次

### I 令和3年度 武蔵野市非核都市宣言平和事業の実施状況

- 1 憲法月間記念行事の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 夏季平和事業『戦争も核もない世界を武蔵野から』・・・・・・・・ 1
- 3 武蔵野市平和の日条例制定 10 周年記念事業  
平和の日イベント『戦争も核もない世界を武蔵野から』・・・・・・・・ 2
- 4 研修会の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- 5 平和を願うミニコンサート・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 6 実行委員会の開催状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 7 青少年平和交流派遣事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

### II 令和3年度武蔵野市非核都市宣言平和事業実行委員会に

- 参加した実行委員からのメッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

令和3年度 武蔵野市非核都市宣言平和事業実行委員会 委員名簿

選出分野	氏名	団体名
市民団体・大学生	高橋 淳子	武蔵野市コミュニティ研究連絡会
	吉村 明子	武蔵野市立小中学校 PTA 連絡協議会
	元田 利夫	武蔵野市老人クラブ連合会
	牛木 萌絵	大学生
	佐藤 礼菜	大学生
	高橋 佑香	大学生
平和関連団体	牛田 守彦	武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会
	中里 崇亮	世界連邦運動協会武蔵野支部
	梅岡 功	武蔵野けやき会（被爆者の会）
	田村 恭子	武蔵野市国際交流協会
公募委員	大上 茂雄	市内在住
	北山 征一	市内在住
	大平 彩也香	市内在住
	寺尾 孝雄	市内在住
	島津 好江	市内在住
	柴田 フミノ	市内在住



# I 令和3年度 武蔵野市非核都市宣言平和事業の実施状況

## 1 憲法月間記念行事

### (1) 憲法月間記念行事作品募集

内 容：書道・絵手紙

応募状況：書 道 119点 うち優秀賞2点、入選18点

絵手紙 21点 うち優秀賞2点、入選6点、実行委員会賞1点

表 彰：5月22日（土）に武蔵野スイングホールで行う記念行事において、優秀賞4名を表彰

展 示：①市役所ロビー 4月30日（金）～5月11日（火）（全作品）

②スイングホールロビー 5月22日（土）（入賞作品のみ）



（書道・絵手紙 優秀賞作品 4点）

### (2) 憲法月間記念行事講演会

日 時：5月22日（土）午後1時30分～3時30分

場 所：武蔵野スイングホール

内 容：憲法月間記念作品優秀賞 表彰式

講演「憲法を学問する」（石川 健治 氏）

参加者：59名



(3) 横断幕の掲出

内 容：「憲法を学びみんなで作ろう平和な暮らし」の掲示

期 間：5月6日（木）～31日（月） 市役所

2 夏季平和事業 『戦争も核もない世界を武蔵野から』

(1) 一般向けイベントの開催

内 容 映画「おかあさんの被爆ピアノ」上映会

上映前に武蔵野市の平和施策に関する説明あり（5分程度）

日 時 8月19日（木）午後2時～4時

場 所 武蔵野プレイス4階フォーラム

参加者 30名

(2) 子ども向けイベントの開催

内 容：映画「うしろの正面だあれ」上映会

日 時：8月20日（金）午後2時～3時30分

場 所：武蔵野プレイス4階フォーラム

参加者：16名

(3) 写真パネル展の開催（協力：武蔵野けやき会、武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会）

内 容：広島・長崎の原爆、武蔵野の空襲と中島飛行機

期 間：8月6日（金）～18日（水） 武蔵野市役所 1階 ロビー

8月21日（土） 吉祥寺駅南北自由通路はなこみち

(4) 横断幕の掲出

内 容：「戦争も核もない世界を武蔵野から

世界連邦に関する宣言 非核都市宣言 宣言自治体 武蔵野市」

期 間：8月2日（月）～31日（火） 市役所、市内3駅前

(5) 市民から寄せられた戦争関連資料展示（協力：延命寺）

内 容：鉄カブト、中島飛行機武蔵製作所のお盆、遺族に贈られた証書等

期 間：8月2日（月）～31日（火）市役所正面玄関ショーウィンドー



(6) その他（協力事業）

内 容：吉祥寺ファミリーシアター「ぞうれっしやがやってきた」

期 間：8月7日（土）～11日（水）

＊むさしのティーンズ day は8月10日午後2時公演

場 所：吉祥寺シアター

主 催：公益財団法人武蔵野文化事業団

その他：非核都市宣言平和事業実行委員会では、8月10日午後2時公演を「むさしのティーンズ day」として、高校生以下のチケット料金を500円に設定し、本来のチケット料金との差額を負担（24,000円（500円×48人分））した。

3 武蔵野市平和の日条例制定10周年記念事業

平和の日イベント 『戦争も核もない世界を武蔵野から』

(1) 写真パネル展の開催

内 容：武蔵野の空襲と中島飛行機（協力：武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会）

① 吉祥寺駅南北自由通路はなこみち

日 時：11月6日（土） 午前11時～午後4時

② 武蔵野プレイスギャラリー

日 時：11月13日（土） 午前9時30分～午後4時

③ 市役所8階エレベータホール

期 間：11月19日（金）～26日（金）

(2) 横断幕の掲出

内 容：「平和への願いを込めて 11月24日は武蔵野市平和の日です。」

期 間：11月1日（月）～30日（火） 市役所、市内3駅前

(3) 市民から寄せられた戦争関連資料展示（協力：延命寺）

内 容：鉄カブト、中島飛行機武蔵製作所のお盆、遺族に贈られた証書等

期 間：11月1日（月）～30日（火）市役所正面玄関ショーウィンドー

(4) 市内各コミセンなどにおけるミニミニ空襲パネル展

内 容：中島飛行機武蔵製作所と武蔵野の空襲

期 間：10月1日（金）～11月30日（火） 本宿コミセン、西部コミセン

(5) 図書館での中島飛行機や戦争、平和に関する図書の設置

(協力 (公財) 武蔵野生涯学習振興事業団)

①中央図書館

期 間：11月4日(木)～18日(木)

②吉祥寺図書館

期 間：11月13日(土)～30日(火)

③武蔵野プレイス

期 間：11月20日(土)～30日(火)

(6) 平和の日イベント 平和の集い

日 時：11月23日(火・祝) 午前10時～10時30分

場 所：都立武蔵野中央公園はらっぱむさしの

内 容：追悼のことば(戦争体験者)

若者からの平和メッセージ(大学生委員)

(7) 平和の日イベント 講演会

日 時：11月23日(火・祝) 午後1時30分～4時

場 所：武蔵野スイングホール

内 容：講演「戦争と学徒動員」(馬場あき子氏)

参加者：43名

その他：講演会「戦争と学徒動員」の映像をY o u T u b eにて公開

※12月14日(火)～1月13日(木) 限定公開



(8) 武蔵野市平和の日条例制定10周年記念事業

大石芳野写真展 「瞳の奥に一戦争がある」

期 間：10月16日（土）～11月28日（日）

場 所：吉祥寺美術館

入館者：3,709名

入館料：300円（中高生100円 小学生以下・65歳以上・障がい者の方は無料。）

<関連イベント>

\*10月30日（土）午後6時30分～8時 吉祥寺シアター

「大石芳野によるスライドトークショー&創作能 長崎の聖母」

来場者：81名

\*11月3日（水）「むさしのティーンズ day」 中高生入館料無料

該当入館者：7名

\*11月14日（日）午後2時～3時30分 吉祥寺美術館音楽室

大石芳野による作品にまつわる話 ～みんな昔は子どもだった～

来場者：54名

\*11月23日（火）、24日（水）（武蔵野市平和の日）は武蔵野市民入館料無料

該当入館者：58名



大石芳野写真展ポスター



大石芳野によるスライドトークショー

#### 4 研修会の開催

内 容：「公文書からわかる武蔵野の戦争と平和」

市歴史公文書、アメリカから集めた米軍の公文書、国・東京都・近隣県の公文書  
などから紐解く武蔵野の空襲と平和についての講演

講 師：武蔵野ふるさと歴史館 高野弘之氏

その他：新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を踏まえ、動画視聴での開催とした。

## 5 平和を願うミニコンサート

日 時：3月29日（火） 正午～午後1時

場 所：武蔵野市役所本庁舎1階ロビー

出演者：カテリーナ氏（ウクライナ出身バンドゥーラ奏者）

参加者：来庁者の自由来場による参加



## 6 実行委員会の開催状況

	日 時	主 な 内 容
第1回	令和3年4月26日(月)	実行委員長の選出について
第2回	5月17日(月)	実行委員会の運営、夏季平和事業について
第3回	6月15日(火)	夏季平和事業、平和の日イベントについて
第4回	7月6日(火)	夏季平和事業、平和の日イベントについて
第5回	9月21日(火)	夏季平和事業、平和の日イベントについて
第6回	10月28日(木)	平和の日イベント、憲法月間記念行事について
第7回	12月3日(金)	平和の日イベント、憲法月間記念行事について
第8回	令和4年1月25日(火)	憲法月間記念行事、研修会について (書面開催)
第9回	3月24日(木)	憲法月間記念行事、夏季平和事業について

## 7 青少年平和交流派遣団事業

平和の日条例制定10周年記念事業として実施。緊急事態宣言発出のため長崎市への派遣は中止となったが、それ以外の事業は実施した。また、11月23日（火・祝）の平和の日イベント内で報告会を実施。

非核都市宣言平和事業実行委員会においては、事前学習会の講師やフィールドワークの支援を実施した。

## II 令和3年度武蔵野市非核都市宣言平和事業実行委員会に 参加した実行委員からのメッセージ

### 世界連邦運動協会武蔵野支部 中里 崇亮

今年度は平和の日条例制定十周年記念事業として吉祥寺美術館で武蔵野文化事業団と共催事業として、大石芳野写真展、瞳の奥に-戦争がある-が開催され島津さんと私の顔写真も展示され吃驚しました。第三十二回東京都平和の日記念行事関連事業、東京空襲資料展、武蔵野芸能劇場二階小ホールに於いては、延命寺の平和観音と北村西望の平和の女神に関連して平和の鐘のパネル写真が展示されました。日本非核宣言自治体協議会 被爆・戦後七十五年記念誌 「未来へつなぐ戦争の記憶」の特別寄稿や東京土建一般労働組合での「武蔵野の空襲と戦争遺物」についての講演依頼などあり多忙な年でありました。武蔵野市の平和事業の活動が大きく広がりを持った感じが致しました。

ロシアによるウクライナ侵攻の惨状が日々伝えられています。私の十歳の時の中島飛行機製作所の空襲体験がよみがえります。大きく傾いた時計台、瓦礫の山、折れ曲がったのこぎり屋根、そこらじゅうの爆弾の穴など恐怖と悲壮な光景が重なります。ロシアによる殺戮と破壊を是認することは出来ません。

世界連邦運動協会及び非核都市宣言平和事業実行委員会の委員として長らく携わってきた市民として憤慨しているところです。国際的な紛争を解決する役割を果たせるよう国連改革の必要性を強く訴えたい。

武蔵野からロシアの侵略停止とウクライナ支援に貢献できますよう頑張ります。

### 公募委員 小餅 友子

「現実には厳しいものになりました」

毎月の実行委員会では、「次世代に平和を伝えるにはどう取り組むのか」を課題として様々な議事の検討をしてきました。ところが、3月は、「ロシアによるウクライナ侵攻に関する対応について」が議題に入り、松上市長のロシアに対するコメント・抗議文・「平和を願うコンサート」の資料がつかまりました。ウクライナ出身のカテリーナさんのコンサートが数日後に開催できたことは良かったですが、これほど急に戦禍が身近なことになってしまうとは思ってもよらないことでした。今は、これ以上戦禍の広がらないこと、過ちを繰り返さないことに全力を尽くしていかなければならないと思うばかりです。次世代に残すものを間違えませんように!!

## 武蔵野市コミュニティ研究連絡会 高橋 淳子

今回、武蔵野市非核都市宣言平和事業実行委員会に参加して、あらためて平和に暮らすことのできるありがたさを実感しました。

馬場あき子さんの講演会で当時のお話をお聞きして感動しました。映画や本・ドラマ等で見たり聞いたりしたこととは違って、馬場あき子さんの体験のお話は心に沁みました。

この機会に参加することができて感謝しています。

次の世代に伝えるための中間の世代の私達だからこそ、平和の尊さを伝える努力をしなければいけないと思いました。

## 武蔵野市老人クラブ連合会 元田 利夫

武蔵野市非核都市宣言平和実行委員会に参加して

令和2年4月から、令和4年3月まで武蔵野市非核都市宣言平和実行委員会委員として参加させていただきました。平和事業の内容については、殆ど無知の状態に参加しましたが、ただ約10年前の2010年、邑上市長のととき井の頭公園文化園で田上長崎市長をお招きして開催された市民平和フォーラムに参加したことを思い出し、少しはお役に立てるのではないかと2年間私なりに頑張って参加しました。武蔵野市内にこれ程多くの第二次大戦の戦災遺物があることを再認識しました。中島飛行機武蔵製作所跡、関前高射砲陣地跡など数えきれません。これらの遺跡、遺物を通して戦争の悲惨さを市民の皆様にお伝えすることが大切であると痛感しました。終わりに、担当部長様、市民活動推進課担当の皆様、中里実行委員長ほか委員の皆様にご感謝申し上げます。有難うございました。

## 大学生 牛木 萌絵

令和3年度の平和実行委員としての活動を通じて、改めて平和の大切さについて考えることができました。毎回の実行委員会等の活動に参加できたわけではないのですがその中でも大学生委員として様々な活動や話し合いに参加する事によって平和について様々な視点から学ぶ事ができました。特に大学生委員として平和交流派遣団の活動に参加出来た事が1番の思い出です。現地の長崎の方のお話や同年代の学生の平和に対する意見や考え方を聞く事が出来たのが自分の中で為になりました。

1年間有難う御座いました。来年もまた活動が御座いましたら宜しくお願いします。

## 大学生 佐藤 礼菜

今回、私は実行委員としての活動が二年目となりました。コロナ禍の中、去年を踏まえて出来る事を模索しながらこの一年間過ごしました。また、私以外に大学生委員が新しく増え、喜びと新たな風を感じました。

夏の子供向けイベントでは、司会を務めました。とても緊張しましたが、成功に終わり安心しました。

平和の日のイベントでは、実行委員として、また青少年平和交流派遣団の大学生サポーターとして参加しました。当時青少年平和交流派遣団の一員として参加したことを思い出しながら、今回はイベントに携わる者として行動しました。

私にとって武蔵野市非核都市宣言平和事業に関われたことは大きな財産です。二年間ありがとうございました。

## 大学生 高橋 佑香

今年度、初めてこの実行委員会に参加し、この武蔵野から市を超え、日本全国へ、またウクライナ侵攻問題では国境を超えて世界へと平和の尊さと反戦を発信していることを目の当たりにしました。

第一回の会議では、正直、ご年配の方の多さに驚きました。私にとって、平和活動が大切だということは、頭ではわかっているにもかかわらず実際に行動に移すことにハードルの高さを感じていました。しかし、実行委員会の方の真剣さを知り、体力のある我々若い世代が do に移さなくてどうするのだとを感じるようになりました。

活動に参加できる日が少なかったことが心残りではありますが、一員となって戦争について考え、平和を伝えるためにどう行動していくか、皆様と意見を共有、議論できたことを誇らしく思います。ありがとうございました。

## 武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会 牛田 守彦

いまこの瞬間にもウクライナでは子どもを含む民間人が戦火にさらされています。化学兵器や核兵器の使用という事態も懸念されます。「戦争も核もない世界を」という言葉が、いまほど大切になっている時はないと思います。平和の日条例制定から 10 周年の 21 年度は馬場あき子さんの記念講演など思い出に残る行事が出来ました。同時に若い世代への継承や近隣の東アジア地域との交流はこれからの課題だと思います。1 年間、ありがとうございました。



### 武蔵野市国際交流協会 田村 恭子

平和事業に関わらせて頂くなかで、講演会会場や街中で市民の方がたに接し、過去の戦争や今の平和の大切さについてご意見をお伺いしたり、パネル展示への皆様の眼差しを間近で感じたりすることができました。微力ながら、平和事業実行委員の一人として、中島飛行機があったこの武蔵野市から平和を守ろうとする価値観を地域に広げるお手伝いができたことを嬉しく思います。

### 公募委員 大上 茂雄

2021年度はコロナによる制限も付けながら徐々に平和イベントを再開してこれました。また活動できるようになってきたヨシヨシと年度末を迎えるところでした。そこにウクライナへの侵攻です。いつもどこかで戦争が起こっているかもしれません。簡単に戦争が始まってしまいます。そして、何の関係もない人たちが巻き込まれていきます。ますます平和を訴える必要性を感じて一年を締めくくりました。

### 公募委員 北山 征一

今年も市非核都市宣言平和事業実行委員会の公募委員として、2021年度の一年を過ぎて頂きました。2021年度もコロナ禍の一年でして、大幅な事業を縮小せざるを得ない事態でした。4月からの新年度からの委員会開催は、たしか1月を除いては、感染対策をしながら行なわれましたが、又、野外で行なった「はらっぱむさしの」の平和のつどいは、参加者数を減らしたりして行なわれたのは、良かったと思います。私も今年度の公委員に選ばれて、より良い事業をしたいと思いましたが、密になること、契りは無く、拡散が好まれ、不完全燃焼の年度となりましたので、2022年度こそ、思いきって繋がり年度となることを期待して、再び公募委員の集大成の年度となるよう頑張りたいと思います。最後に、今夏の青少年平和交流派遣団を長崎市へ派遣することが決まり、良かったと思います。

### 公募委員 寺尾 孝雄

三年間、委員、事務局の皆様ありがとうございました。三年の総括をします。新型コロナの影響があり、十分な平和事業活動が出来ませんでした。また、委員、事務局の方々との交流が全然出来ませんでした。そのことが一番の心残りです。委員としてのモチベーションがなくなりました。ただし、反戦、平和の気持ちが失せた訳ではありません。私に次はありませんが、これからの皆様のご活躍を静かに見守ります。本当にお付き合いありがとうございました。

### 公募委員 島津 好江

一年を「かえりみて」

始まりがコロナが流行して一回目の委員会で全員マスクを着用の出席でした。マスクを通しての話し声でなかなか聞きづらく、自分の呼吸も小さくして聞きました。次々とウクライナの戦争でどうなることか心配で毎日を過ごしています。

この会の主催でウクライナの人のコンサートを市役所ロビーで開いて下さり大勢の人が押しかけて感動し、平和事業実行委員会の誇りでした。

### 公募委員 柴田フミノ

過去の戦争（支那事変、大東亜戦争）によって、300万人以上の若い命を失いました（夢も希望もたくさんあったはず）。多くの都市が焦土と化し、広島、長崎が原爆で多くの命を失いました。あれから76年の歳月が流れ世界で最も豊かな国になりました。戦争がもたらした計り知れないあらゆる被害、損害、人命等について忘れ去られたように思います。どうぞ同じ過ちを犯すことがございませんように。

非核都市宣言を掲げたこの都市に住めてよかったと心より感謝いたします。いつまでもこの平和が続きますようにと願っております。ありがとうございました。

## **武蔵野市非核都市宣言**

戦争の惨禍を防止し、恒久平和を実現することは、全人類が切実に念願するところである。

核兵器保有国間で核軍拡競争が激化している今日、とりわけ核戦争を回避し、原水爆の恐れのない世界を確立することは、緊急かつ重大な課題である。

武蔵野市は、平和を希求する世界連邦に関する宣言都市として、人間が人間を滅ぼす危険を防ぎ、人類永遠の平和を樹立するため、非核三原則の完全実施を願い、最大限の努力を傾注するものである。

ここに、われわれは、平和のために貢献する決意を表明するとともに、武蔵野市が非核都市となることを宣言する。

昭和57年3月29日

武蔵野市議会

## **世界連邦に関する宣言**

武蔵野市は、世界の恒久平和と人類永遠の繁栄を保障する世界連邦の建設に同意し、武力国家の対立を解消して、英知と友愛に基づく世界の新しい秩序の実現を希求する。

人類最初の原爆被災国として、また戦争放棄を憲法に明記した国として提唱し得る最適の立場にあることを確信し、この宣言を行ない、他の宣言都市と相携えて、世論を喚起し、これを国政に反映せしめ、速やかに国家宣言を行うとともに、進んで現行の国連憲章の改正により世界連邦の実現を期するものである。右宣言する。

昭和35年6月28日

武蔵野市議会



令和3年度

武蔵野市非核都市宣言平和事業の記録

発行 令和4年7月

武蔵野市非核都市宣言平和事業実行委員会

武蔵野市市民部市民活動推進課内

武蔵野市緑町2丁目2番28号

電話(0422)60-1829 (直通)